

牧会ファミリーシート (2024/6/16~2024/6/22)

WELCOME/ 歓迎



- 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレイクで、楽しみましょう。

初夏の暑さがやって来ましたね！お互いの熱中症対策を分かち合い参考にしましょう。

WORSHIP/ ワーシップ



- 【主は良いお方】

わがたましい主をたたえよ 聖なる御名を ほめたたえよ 主の良くして くださったことを 何一つ忘れるな
主は良いお方 主は良いお方 恵みと憐れみの 冠をもって
私の一生 良いもので満たす 主は良いお方 讚美を捧げます

- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からで構いませんので、積極的に分かち合いに参加してください。
- 今回のみことばは、使徒 5:29~32 からです。メッセージをもとにした要約を読みましょう。

使徒の働きから「教会とは」どのようなところか、について見ていきます。「福音と宣教」が使徒の働きのテーマであることは先週学びましたので、今日は「聖霊と教会」に焦点を当てていきたいと思えます。一つ目のポイントは「聖霊は私たちに力を与える」ということです。(使徒 1:8) 福音は広められ、この時の「ことば」はその場にいなかった人々にも伝えられました。聖霊の力を受けることのできる「あなたがた」とは、私たちを含めたすべての人たちを指すのです。私たちは、一人ひとり聖霊の力を受けると、キリストの証し人へと変えられるのです。

次に、聖霊が臨み力を受ける人、とはどのような人々なのかについて見ていきます。(使徒 2:38、5:32b) イエス様を救い主と信じ、洗礼を受けた人には聖霊が注がれています。さらにペテロは「神がご自身に従う者たちに聖霊を与えられる」と言っています。聖霊の力によって「キリストを大胆に証しする者になりたい」と願う人は神に従う者となることができるよう、祈り求めましょう。「神に従う」とは「死に至るまで神に従う」ということです。それは言い換えるのならば、聖霊なる神様が死に至るまで神に従う者と共にいてくださる、ということでもあります。(使徒 7:54-60) ステパノは殉教の死を迎えました。その殉教の場面は「人々の憎悪に満ちた荒々しい場面」と、その対極にある「とても静寂に満ちた平安な場面」の2つを見ることができます。聖霊のいない世界と、聖霊に満ちた世界がそこにはありました。ステパノは肉体の痛み、苦しみがありながらも、聖霊に満たされ、自分を殺害しようとしている人々のためにとりなしの祈りをしながら召されていきました。聖霊に満たされた彼には、罪の世界に生きる人々の荒々しい憎しみは何の影響も及ぼさなかったのです。聖霊なる神様は死に至るまで神に従う者とともにいて、守り、助け、天国へと導いてくださいます。この場面には、後にパウロと呼ばれるサウロも立ち会っていました。ステパノの殉教の死は、それを見聞きした人々にイエス・キリストの十字架を思い出させる光景となったことでしょう。聖霊は、死に至るまで神に従う者とともにいてくださいます。

聖霊が注がれる者は力を受け、キリストの証し人となり、その人を通して、福音が広がっていきます。その福音は、知識ではなく、信じてその信仰によって生き方が変えられることです。それこそが福音の持つ力です。そして、それには聖霊の力が不可欠です。(使徒 2:4、11b) ここにあるように福音宣教は受け手にとって「理解できる言語」で行なわれました。本郷台キリスト教会でも、諸外国語をはじめ、手話や字幕、子どもたち、障がいのある方、それぞれが「分かる」ように福音を届けることを大切にしています。教会に来ることが難しい方々には教会員が出て行って福音を行動として表して下さっています。能登半島の支援、これまでの被災地支援、それらも含め、福音宣教のすべての原動力となり、導いてくだ

さっているのは聖霊なる神様です。(使徒 5:27-32、テトス 3:5-6) 聖霊はイエスを主と告白する者に注がれ、汚れを聖めてくださり、力を与えてくださり、刷新された人を通して福音を広げるのです。私たちは神の一方的な憐れみにより与えられる聖霊に満たされることを求めましょう。あなたが神に従うなら、神があなたの人生を導いてくださるのです。

1. 聖霊が臨み力を受ける人とは、イエス様を救い主と信じ、洗礼を受けた人です。救われた私たちは、聖霊の力によってキリストを大胆に証しし、最後まで神に従う者となれるよう、互いの祝福をとりなし祈り合いましょう。また、まだイエスを救い主としてお迎えしていない方のために祈りましょう。
2. 聖霊は神の一方的な憐れみにより私たちに与えられ、聖霊なる神様の満たしを求めることから、聖めのわざが始まり、あなたは刷新され、そこから福音が広がっていきます。今、あなたの中にご聖霊の働きを留めるものがないかどうか確認し、告白をもって明け渡しましょう。用意されている祝福を豊かに受け取らせて頂けるよう互いに祈りましょう。
3. 今日のメッセージから受けた恵みを何でも分かち合い、互いの祝福を祈り合いましょう。

WORK/ わかちあい



- 1、先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合いましょう。
- 2、教この先、以下のような行事があります。教会ファミリーとしてどのように関わる（オイコスを誘って共に参加する、一緒に奉仕する・・・など）ことができるか、話し合いましょう。
 - ・7/14(日)14:00～16:00 ラブリバー夏のコンサート(SAKAESTA)
 - ・7/26(金)18:00～19:30 スティーブン・ヤング師講演会※各行事の詳細については、ファミリー牧者に聞いてください。
- 3、新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合いましょう。
- 4、ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、教会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合いましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の3つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- ・教会ホームページの教会ファミリー開催報告フォームより。
- ・ファミリー報告メール (familyhongodai@gmail.com) より。
- ・右のQRコードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。

